

## 豚熱の発生及び防疫方針について

### 1 農場の概要

所在地：かつらぎ町

飼養状況：繁殖豚34頭(雄3頭、雌31頭)、肥育豚256頭  
計290頭

### 2 これまでの経緯

1月 8日(水)

子豚24頭に豚熱ワクチン接種(その他の豚についても既に接種済)

1月24日(日)

17時50分 上記ワクチン接種豚のうち、子豚1頭衰弱との通報

1月25日(月)

11時30分 紀北家畜保健衛生所職員が農場で立入検査実施

18時00分 紀北家畜保健衛生所にて遺伝子検査開始

1月26日(火)

1時00分 紀北家畜保健衛生所での遺伝子検査**陽性**

5時00分 動物衛生研究部門(東京都小平市)へ検体搬送

19時10分 動物衛生研究部門での検査結果**陽性**

20時20分 牛豚等疾病小委員会(農林水産省主催)にて患畜と判定

20時20分 プレスリリース(農林水産省と同時提供)

1月27日(水)

9時00分 和歌山県豚熱対策本部会議を開催

会議終了後、殺処分開始

### 3 県の対応

(1) 当該農場の飼養豚の殺処分及び殺処分後の豚及び汚染物品の埋却処分

(2) 本県はワクチン接種地域であることから、移動制限区域、搬出制限区域の設定は行わない。また、消毒ポイントも設置しない。

### 4 今後の予定

1月28日(木) 殺処分完了予定

1月30日(土) 埋却完了予定

1月31日(日) 防疫措置完了予定

豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。  
また、感染した豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染した豚等の肉を摂取しても人体に影響はありません。消費者の皆様には消費者の皆様には根拠のない噂などにより混乱することがないように、ご協力をお願いいたします。